

## 2019年度 重点目標・事業計画

所属名 短期大学

重点目標	中期的展望を踏まえた魅力ある教育の展開
説明	地域に根ざした短期大学であることを今後も一層重視するとともに、国際化への対応にも着手していくという中期的展望をもって、「食と健康」「教育と児童福祉」の専門職養成のさらなる充実に向け魅力ある教育の展開に努めていく。

事業計画	AP 採択事業「卒業時における質保証の取組の強化」PROPERTIES の集大成	
1	事業名	PROPERTIES 最終年度実施計画の履行
	目的・概要 (数値目標、 予算等を含む)	PROPERTIES (2016～2019年度) の最終年度にふさわしく、その集大成を目指して、2019年度実施計画を着実に履行する。 主な数値目標:「授業外学修時間」20時間/週,「学修支援システム利用率」100%,「GPA 本学平均」2.8,「外部試験受験率」100%,「学修成果レーダーチャート利用率」100%,「学外助言評価委員会の開催」2回/年。 予算措置:補助金 8,181千円,本学負担 4,322千円。(下記「成果発表会の開催」を含む)
2	事業名	成果発表会の開催
	目的・概要 (数値目標、 予算等を含む)	2020年3月に成果発表会を開催し、4か年の PROPERTIES の取組内容とその成果を発表する。 主な数値目標:「成果発表会参加者数」100名

事業計画	地域連携・地域貢献の充実	
1	事業名	連携協定に基づく各種連携事業の推進
	目的・概要 (数値目標、 予算等を含む)	山梨県、甲府市、山梨県社会福祉協議会、キープ協会、山梨中央銀行、笛吹高校、農林高校等と締結した協定をもとに、連携事業を積極的に進めていく。 主な数値目標:「山梨県との連携事業」2事業/年,「甲府市との連携事業」2事業/年,「山梨県社会福祉協議会との連携事業(学生のボランティア参加率)」100%,「キープ協会との連携事業」1事業/年,「山梨中央銀行との連携事業」1事業/年,「笛吹高校との連携活動」2回/年,「農林高校との連携事業」2回/年,「実習先(幼稚園、保育所、施設)との連絡会議の設置」1回/年。 予算措置:地域連携事業予算
2	事業名	卒業後支援の充実
	目的・概要 (数値目標、 予算等を含む)	地域で専門職に従事している卒業生を対象とした支援事業の充実を図る。 主な数値目標:「食物栄養科卒業生対象管理栄養士受験対策講座の開催」6回/年,「保育科卒業生対象情報交換会の開催」1回/年 予算措置:地域連携事業予算

事業計画		国際化への対応に向けた検討
1	事業名	専門職養成における国際化への対応に向けた検討
	目的・概要 〔数値目標、 予算等を含む〕	多様な食文化に対応しうる栄養士・製菓衛生師養成、外国籍児童に対応しうる保育者・小学校教員養成、日本語教師要件「日本語教育能力検定試験」支援等に向けて検討を行う。 主な数値目標:カリキュラム委員会によるカリキュラム次年度改善案の拡大教授会への提案(10月).
2	事業名	留学生受け入れに向けた検討
	目的・概要 〔数値目標、 予算等を含む〕	専門職養成課程への留学生の受け入れ、別科新設による留学生の受け入れ等の可能性について検討を行う。ワーキンググループを設置し、留学生受け入れを検討する。 主な数値目標:調査2回/年 次年度計画立案と拡大教授会への提案(10月). 予算措置:新規事業調査旅費1,000千円等.

事業計画		戦略的學生募集活動の推進
1	事業名	Face to Face を重視した募集活動
	目的・概要 〔数値目標、 予算等を含む〕	安定的な学生確保に向け、Face to Face を重視した進学相談会・高校訪問、志願実績のある高校、専門分野が共通する高校とのパイプ強化、系列高校との連携強化、中学生に向けた広報活動、IRによる学生募集関連調査、ウェブサイトの充実など、学生募集活動を多角的かつ積極的に推進する。 主な数値目標:「平成32年度入学定員充足率」95%,「進学相談会」80回/年,「高校訪問」250回/年,「IR学生募集関連調査」2調査/年,オープンキャンパス6回/年. 予算措置:学生等募集予算.